

第一回 リヨン短歌賞受賞作品 二〇一三年九月 大野道夫選

一位 銀色び AQUA という字押ししてある色鉛筆で海を創ろう (高木茂子 福島)

二位 あのころの会話の続きがあるような海辺のポストへ葉書あずける (大橋一恵 石川)

三位 海辺には魚の死ぬ日腹ひかる千の祖国に父母与えよ (石田郁男 リヨン)

四位 見た目ほど強くないこと憶い出す海の両手に抱かれてると (メドウビエル由美子 リヨン)

五位 熱帯魚がひらひら揺れて壺なのか海なのかわからずにゐる朝 (服部崇 パリ)

六位 夏風邪や海底三万里夢にでてうなされ起きる鼻づまりの夜 (中谷真 リヨン)

六位 対峙する心を映し映されて光戯るエトルタの海 (ザンデル 孝子 リヨン)